

# あらよう通信

熊本県立荒尾養護学校  
特別支援教育  
センターだより No.2  
平成20年7月17日

## 荒玉の地域資源 その1 ～ 障害福祉サービスをご存知ですか？～

「障害福祉サービス」について  
介護給付...障害のある方が介護を受ける場合  
居宅介護・児童デイサービス・短期入所等  
訓練等給付...訓練等の支援を受ける場合  
就労移行支援・共同生活援助等

### 児童デイサービスとは...

- ・対象：障害児
- ・サービス：日常生活における基本動作の指導、  
集団生活への適応訓練など。
- ・手続き：市町村役場の窓口にて介護給付費の支給  
申請を行い、受給者証の交付を受ける。
- ・お問い合わせ：  
お住まいの市町村役場・福祉関係課まで  
今回は、本校の児童生徒が利用している児童  
デイサービスについて紹介します。

事業所名	住所	TEL
地域療育センター ふれあいなかま	荒尾市川登 1771 番地 12	68-6205
たまきな荘 児童デイサービス事業所 すまいるきっず	玉名市玉名 字西原 2185 番地 2	71-1050
生活支援センター きらきら	玉名市築地 765 番地 1	72-2215
児童デイサービスセンター あおぞら	玉名郡和水町 江田 3103 番地 1	75-8350

## 特別支援教育セミナー のご案内

### 期日

平成20年8月8日(金)

### 場所

ながす未来館・中央公民館

### 日程

受付 9:00

開会行事 9:30

講演 10:00

分科会 13:00

閉会 16:00

内容等詳細につきましては、案内  
状を送付いたしました。

## 地域連携の取組

- 6/10 荒玉地域特別支援  
連携協議会
- 6~7月 各市町実務担当者会  
・連携協議会
- 7/29 セミナー打合せ

(巡回相談) 緑小・荒尾一小・  
荒尾二小・三ツ川小  
(研修支援)  
三ツ川小・荒尾三中

## 特別支援教育

豆知識

**い** (インクルージョン) ... 人は一人ひとりがユニークな存在  
で、違っていることが素晴らしいことであるという基本  
理念に基づき、障害の有無にかかわらず、すべての人を  
包含(インクルージョン)して、地域の中で、また、通常の小  
・中学校の中で、一人ひとりの教育的ニーズに応じて教育を行  
うべきであるという考え。

インテグレーション(統合教育)は、子どもを障害のない子どもとある子どもに分け  
た上で統合を進めようとする点で考えが異なる。

**う** (ウェクスラー式知能検査) ... ウェクスラーが開発した個別式の知能検査で、  
幼児を対象にした WPPSI、児童向けの WISC、成人向けの WAIS がある。  
個々の知能発達状態をプロフィールで示し、個人内差という観点から総合的分析的  
に評価することができる。つまり全般的な知能の発達水準の評価だけでなく、情報  
処理特性の分析が可能である。個別式の知能検査としては、ビネー式知能検査とと  
もに最も一般的に用いられる検査の一つ。LD 等発達障害をもつ人々の心理アセスメ  
ントに大きな役割を果たす。

## 1. パニックを起こしやすい子への対応

(例えば...)興奮すると物を投げたり、暴れ出したりする。そうなると何を言っても話を聞き入れることができない。

### (どうして...)

- ・ゲームで負けてしまった。
- ・友だちにからかわれた。(と思いきひこむことも...)
- ・急な予定変更があった。
- ・日頃とは違う状況(初めての場所、新しい状況、学校行事など)があった。

### (支援の方法)

- ・パニックは時間がかかっても必ずおさまるので、慌てず冷静に対応することを心がける。
- ・感情的になったり、多くのことを言ったりせず、安全で落ち着ける場所に移動して落ち着くのを待つ。
- ・パニックを回避できたときや、自分で落ち着かせることができた場合は、まずは褒める。落ち着いたところで、どうしたかったのか、どうすればよかったかを話す。
- ・約束事や予定の変更は前もって分かりやすく視覚的に伝えるなど、パニックが起きないようにする手立てが必要。

## 2. こだわりの強い子への対応

(例えば...)自分の好きなことや決まったやり方をなかなか変えられない。特定の物やおもちゃにこだわったり、同じ遊びを延々と続けたりする。

### (どうして...)

- ・新しいこと、やったことがないことに対してはかなり不安である。
- ・予測できないこと変化が苦手。

### (支援の方法)

- ・こだわりをすぐになくすことは難しい。できることを増やしたり、関心を広げることでこだわりも減ってくる。
- ・物やおもちゃ、遊びなどは、それをしてもよい時間や場所などを決めたり、「～をしたら、(好きなこと)ができる」という決まりを作ったりする。
- ・こだわりがよい面に現れることもある。うまく活用し、長所につなげる。(係活動や整理整頓など)

これらの行動には、行動の背景となることが必ずあります。同じような行動でも背景が違えば対応も異なります。背景をよく理解して対応することが大切です。

### (書籍案内)

「こんな子いるよね! 幼児期からの特別支援教育」  
鳥居深雪 編著 定価 2058 円 明治図書

「LD・ADHD・アスペルガー症候群 気になる子がぐんぐん伸びる授業」  
品川裕香 著 定価 1365 円 小学館

「教室でできる特別支援教育のアイデア 中学校編」  
月森久江 編集 定価 2730 円 図書文化社

「教室でできる特別支援教育のアイデア 172 小学校編」  
月森久江 編集 定価 2520 円 図書文化社

熊本県立荒尾養護学校

〒864-0032

荒尾市増永西長浦2299-3

(TEL) 0968-62-1131

(FAX) 0968-69-1064

ホームページアドレス:

[http://www.edu-c.pref.](http://www.edu-c.pref.kumamoto.jp/sh/araoyogo)

[kumamoto.jp/sh/araoyogo](http://www.edu-c.pref.kumamoto.jp/sh/araoyogo)

メールアドレス:

[arao-y@bears.ed.jp](mailto:arao-y@bears.ed.jp)

担当者: 甲斐原 巖